



松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

広報まちざか

2
No.609

2015
(平成27年)

祝 第67回松崎町成人式



1月11日(日)

第67回松崎町成人式

祝 第67回松崎町成

67

回

松

崎

町

成

人

式

1月11日、第67回松崎町成人式が、環境センター文化ホールで開催されました。

今年、新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人は、59人（男子25人、女子34人）、うち、50人が出席しました。

式は「式典」と「はたち祭」の2部構成で行われ、新成人の皆様は、多くの関係者に見守られながら、「成人」として新たな一步を踏み出しました。式典では、新成人を代表して、宮本優也さん（江奈）と土屋萌子さん（南郷）が、「松崎町民として生まれ育った誇りをもち、自らの手で、平和で美しい未来を切り開いていくことを誓います」と力強く宣誓しました。

はたち祭では、伊豆松崎牛原太鼓の演奏やふるさとクイズが行われ、新成人の門出をお祝いしました。

問合せ

教育委員会（42）3971



宣誓をした宮本さんと土屋さん



君が代の伴奏をした新成人一瀬さん（道部）

新成人が誕生した20年前

リレハンメル冬季五輪が開催され、ノルディック複合団体で、日本チームが2連覇を達成しました。

阪神淡路大震災で神戸や淡路島等が大きな被害を受けました。

町内では、海洋センターが温泉プールとなり、三浦小学校体育館が完成する等の出来事がありました。



会場のあちこちで記念撮影



ふるさとクイズに挑戦



受け付けは中学生ボランティアが担当



伊豆松崎牛原太鼓の演奏



サプライズで太鼓演奏した新成人福本さん（江奈）



期間限定（10年間）の温泉供給を始めます

昭和39年から始まつた温泉事業は、現在、松崎・江奈・桜田・伏倉・宮内・道部地区に自家用（家庭用）、営業用（ホテル、民宿等）を供給しております。平成26年12月末現在、356戸の皆様にご利用いただいています。

温泉事業会計は、毎年の黒字決算により、安定運営を続けていますが、近年は加入者数の横ばいが続き、供給収益の増収が見込めない一方で、電気料金の値上げ等による費用の増加により、差引純利益が減少しているのが現状です。また、今後の老朽化による改修等にかかる経費の増加も見込まれ、その経費の確保等が課題となっています。

町では、地域資源である温泉を観光分野のみならず、健康、移住定住、産業の各分野にも広く波及させ、地域の活性化につながるような事業を展開していく中で、より多く

の方に温泉を利用していましたために、4月1日（水）より温泉供給の種類に新たなメニューとして「期間限定」の加入を追加します。

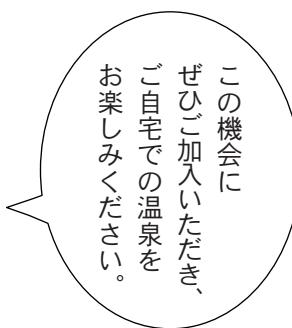
期間限定加入の追加における改正点は、次のとおりです。

【改正点】

- ① 加入期間を10年間に限定することで加入金を低く設定。（従来の15%）
- ② 期間満了後は、加入金を再納付することにより更新が可能。
- ③ 使用料金および休止料金は従来の加入と同額。
- ④ 供給期間内における権利放棄が可能。また、従来の加入においても、権利の放棄を認めます。ただし、加入金の返還はありません。



松崎町マスコットキャラクター
「まっちー」



加入を希望される方は、生活環境課または町指定給水装置工事店へご相談ください。

従来の加入条件との違いについては、下段の早見表でご確認いただけます。

生活環境課（42）3969

【問合せ】

○平成27年4月1日改正の加入権利早見表 1口5ℓ／分あたり

種類	従来の加入 (引き続き加入できます)	『期間限定』の加入 (平成27年4月1日から加入できます)
供給期間	温泉供給がある限り（更新不要）	10年間（更新可：加入金再納付）
加入金	自家用：200万円 営業用：330万円	自家用：30万円 営業用：49万5千円
基本使用料 (月額)	自家用：10,286円（1ヶ月20m³まで、超過料金：1m³につき648円） 営業用：31,886円（湯量制限なし）	
休止料（月額）	自家用：2,058円、営業用：6,687円	
権利放棄 加入金の返還はありません	可（平成27年4月1日から）	可
引込工事	加入者負担（町指定給水装置工事店へ工事依頼をお願いします） ※管路図は生活環境課で確認できます	



下田消防本部から

松崎町の皆様へ

いざというときのための大切なお知らせです！

平成27年2月19日から 119番通報の受信場所が 西伊豆消防署から下田消防署へ切り替わります！

下田消防本部（下田市、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町を管轄）では、平成25年4月1日の消防広域化以降、通信指令室の統合と消防救急デジタル無線の整備を進めてきました。

これに伴い、平成27年2月19日から119番通報の受信場所がこれまでの西伊豆消防署から下田市六丁目の下田消防署へ切り替わることになります。



今までと何か変わるのでですか？



いいえ、119番の通報手順等も変わりません。出動が遅れることもありません。

火事と救急は 固定電話も携帯電話も 局番なしの「119」です！

◎119番通報時は火災・救急の別、町名・地区名・番地・目標物等を明確に伝えてください。

◎災害発生場所を特定した時点で消防車両を出動させますので、より良い消防活動や傷病者の容態に応じた病院手配等のため、出動後も引き続き指令員の問い合わせに落ち着いて対応していただくようお願いします。

病院等の問い合わせは？

土日、休日等の病院問い合わせや管内の災害情報は、災害案内ダイヤル（TEL 27-0119）または、下田消防本部ホームページをご利用ください。119番による火災等の問い合わせはご遠慮ください。

聴覚・言語が不自由な方の通報は？

ファックスによる通報が可能です。

※事前登録が必要ですので、ろうあ協会、または、松崎町役場健康福祉課を通してお問い合わせください。

不明な点は下田消防本部ホームページをご参照いただくか、または、下記までお問い合わせください。

【問合せ】下田消防本部警防課通信指令室 (22) 1859

【下田消防本部ホームページ】<http://shimoda-fd.jp/>



伊豆トレイルジャーニー2015の開催迫る！

～3月15日(日)午前6時、松崎港をスタート～



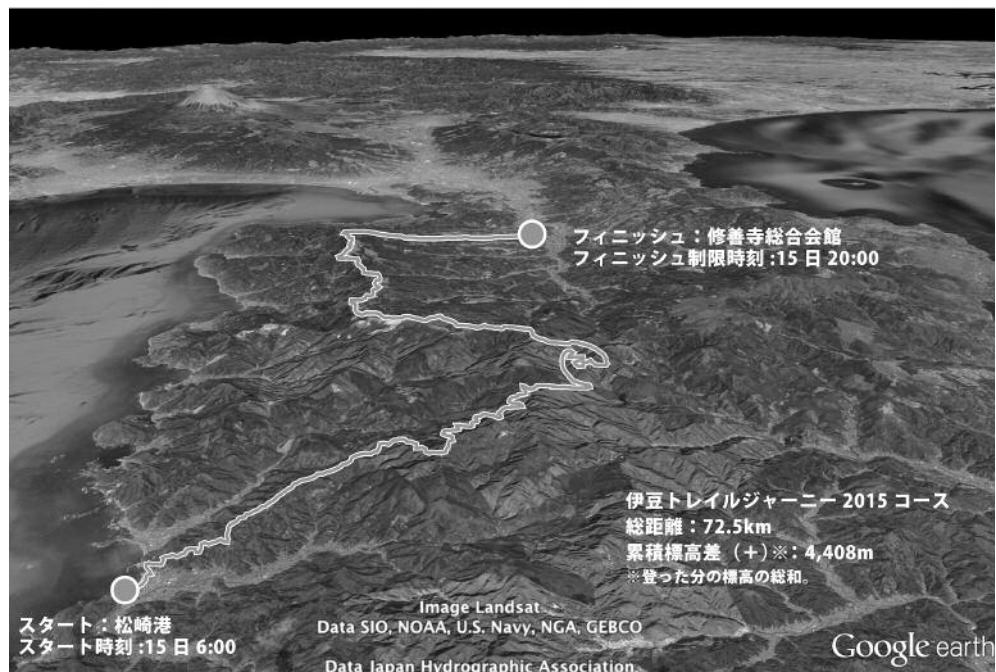
IZU TRAIL

Journey

2013 大会のスタート



運営を担うボランティアスタッフ



2015 大会のコース

3月15日（日）、松崎・修善寺間72・5キロの山間部を走破するトレイルランニングレース「伊豆トレイルジャーニー2015」が開催されます。

昨年、大雪の影響で中止された後の大大会ですが、全国からたくさんさんの申し込みをいただき、抽選により選ばれた約1,500人が松崎へ集います。

選手は、大会前日に環境センターにて受付・事前説明会を受けた後、松崎町・西伊豆町各地に宿泊します。大会前日から多くの方が松崎町各地へ訪れますので、町民の皆様もあたたかいおもてなしの心で接していただき、ひとりでも多くの方に伊豆ファンになつていただきたいと思います。

また、大会当日は、松崎港をスタート場所とし、松崎の商店街・国道136号線を経由して山道より修善寺へ向かいます。沿道でのご声援をよろしくお願ひします。

スタート時間は、交通規制等でご迷惑をおかけすることもありますが、「伊豆の新しい旅の創造」のため、ご理解、ご協力をお願ひします。

【問合せ】
伊豆トレイルランニングレース実行委員会
0555-8(99)-9118

○大会スケジュール
3月14日（土）
事前説明会
午前11時から午後8時
参加受付

3月15日（日）
スタート時間 午前6時
スタート場所 松崎港
ゴール場所 修善寺総合会館（伊豆市）
午後1時30分から
午後4時30分から
午後6時30分から

※1位の選手は、午後0時30分頃に到着する予定です。



石部の灯り～ウインターイルミネーション～

12月13日から2月15日まで、石部棚田では、ソーラー充電式のLEDライトによる棚田のライトアップを行っています。訪れた方は、昼間とは異なる棚田の夜の景色を楽しんでいます。



乗り初め

1月2日、雲見海岸では、今年1年の豊漁等を祈願して、乗り初めが行われました。海岸に組まれたやぐらからお餅やお菓子が大量にまかれ、多くの行楽客で賑わいました。



宮神楽奉納

1月1日、町内各所の神社には、多くの初詣客が参拝に訪れました。峰区にある津島神社では、平成27年の年明けとともに、宮神楽（鈴の舞・狂い）が奉納されました。



さいの神作り・どんど焼き

1月上旬、町内各所にて、お正月飾りや竹等を使ってさいの神が作られました。1月中旬に行われたどんど焼きでは、作ったさいの神に火を入れ、五穀豊穣や無病息災等を祈願しました。

既に町民の皆様もお気付きのことだと思いますが、平成27年1月号の広報から「キラリ、輝き人」という新企画を始めました。

この企画では、何かを頑張つて輝いている人を町民の皆さんに紹介していきます。

私は、この企画に町民の皆様全員を掲載したいと考えています。これは観光関係者が輝き、町に人を呼び、地域を活性化するということではなく、こんなボランティアをしていることだけでもなく、「私は家庭内でこんなことを頑張っている」、「私は健康寿命をのばすため、こうしている」といった一人一人がこのことでは自分が一番輝いているといふものを掲載していくたいと考えています。

私は、町長就任のとき

から、既に町民の皆様もお気付きのことだと思いますが、平成27年1月号の広報から「キラリ、輝き人」という新企画を始めました。

この企画では、何かを頑張つて輝いている人を町民の皆さんに紹介していきます。

私は、この企画に町民の皆様全員を掲載したいと考えています。これは観光関係者が輝き、町に人を呼び、地域を活性化するということではなく、こんなボランティアをしていることだけでもなく、「私は家庭内でこんなことを頑張っている」、「私は健康寿命をのばすため、こうしている」といった一人一人がこのことでは自分が一番輝いているといふものを掲載していくたいと考えています。

こうした国の地方活性化のための施策を追い風にし、平成27年は、町民の皆様が輝くまちづくりを推進したいと考えています。

先人から受け継いだ風光明媚な景観とそこに住む町民の皆様が輝くことで町も輝いていきますので、町民の皆様も自分や周囲の人々の「輝き」探しにご協力を願っています。

町長室からこんにちは(62)

松崎町長
齋藤文彦

一人一人が輝く町へ



キラリ、輝き人 No.2

町の活性化を目指して――

伊東 直記さん（峰輪区）

「どこか懐かしい、そしてほっとできる場所です」。松崎町の印象をそう語るのは、伊東直記さん。

伊東さんは静岡市の出身。趣味の釣りで訪れた松崎町を気に入り移住を決意、平成7年に家族3人でIターン（※）した。

（※）Iターン：都市部から地方に移り住むこと

現在、合同会社さとづくり総合研究所の代表を務める伊東さん。町内で収穫された農作物の販路拡大や移住定住の促進等、町の活性化に向け、多忙な日々を送る。

「商品が売れ、農業で食べていいけるようになれば、農家の後継者や都市部からの新規就農希望者が増えるかもしれない。私たちの活動が後継者の育成につなが

精効的に活動する伊東さん。今後の抱負を尋ねると、「町を元気にしたい、そして松崎町を愛する松崎ファンを増やしたい。その思

が、私たちの活動の根幹にあります。私たちの活動を手伝ってくれる仲間が増えてくれたらうれしいです」と夢は膨らむ。

精力的に活動する伊東さん。今後の抱負を尋ねると、「町を元気にしたい、そして松崎町を愛する松崎ファンを増やしたい。その思

が、私たちの活動の根幹にあります。私たちの活動を手伝ってくれる仲間が増えてくれたらうれしいです」と夢は膨らむ。

そこで、これでは「いかん

と、地元の青年が中心となる組合を作り、活動していく。地域づくりセンター、公民館も協力して、世代を超えて仲間を作り、地域の素晴らしさや課題、目指したい地域

の未来を共有したい思いから「自然エネルギーと地域づくり」と題して9月から毎月1回、講演会や先進地の視察等、合計5回の講座を開催しています。

過疎化が進みつつある安曇地区に仲間の輪が広がり「地域を元気にしてよう!」という機運が高まる 것을期待してやみません。

（安曇地域づくりセンター
高松丑郎）

山、昔はまきでお風呂を沸かし、まきストーブの家庭が多く石油に頼らないエネルギー消費、里山整備を行つてきました。

れば、と思います」と話す。松崎町での生活について伺うと、「松崎町の人は面倒見がよく、あたたかい。おいしい食べ物も豊富。住むには本当にいい所です」と太鼓判。

おいしく食べる人が多い。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

</div

二十一世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

広報まつざき

二〇一五年二月一日発行
第60号

四〇三六九
四一三九六四
五〇五八三
静岡県賀茂郡松崎町宮内三ノ一
印刷

四〇五八三
静岡県松崎町
印刷
企画観光課

町の人口と世帯

(平成26年12月31日現在)
()内は前月比

総人口	7,323人	(-2人)
男	3,476人	(-4人)
女	3,847人	(+2人)
世帯数	3,053戸	(+7戸)
転入	17人	転出 9人
出生	1人	死亡 11人

戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地 区	名 前	性 別	保 護 者
大澤 佑磨	ゆうま	男	佐野政己

おくやみ申し上げます(死亡)

地 区	氏 名	年 齢	届出人
建久寺	松本和久	63	穂乃美
指川	山本慶幸	79	慶一郎
指川	稻葉玉枝	88	勝彦
小杉原	鈴木富子	79	誠
江奈2	高橋ぎん	97	渉
宮内	馬場小次郎	86	周子
道部	山地てる	89	森雅晴
北区	高橋奈津子	91	孝一

※この欄に掲載を希望されない場合は、
お申し出ください。

町の交通事故

平成26年12月発生分

()内は前年同月比

人身事故	1件	(±0)
物損事故	17件	(±0)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(±0)

ストップ! 惡質商法被害

～あなたも賢い消費者に～

「キャッシュレス決済によるトラブルにご注意を!」

アダルトサイト詐欺やサクラサイト詐欺等、インターネット上の詐欺的商法では、近年、プライベイド型の電子マネーを利用するケースがみられるようになっています。その手口としては、例えば、詐欺事業者側が既に開設している電子マネーのアカウントにコンビニで一定の金額をチャージ(利用残高を増やす)するように指示をするといったものです。

電子マネーはアカウント開設も、また、チャージについても特に氏名を名乗る必要がないため、アカウントを持つ者が誰か、実際にチャージをした者が誰かといった点が分かりづらく、詐欺を行つた者

の特定だけでなく、被害に遭つたことを後から証明することも困難な場合があります。

インターネットを利用して、第三者から電子マネーの購入やチャージを依頼された場合は安易にその指示に従わないよう注意してください。



ふるさと納税へのご協力
ありがとうございました

左記の方にふるさと納税をしていただきました。(順不同)

いたしました。(順不同)

○大高功様(伊豆市在住)

○小原弘道様(東京都在住)

○佐野浩様(東京都在住)

○神鳥睦様(京都府在住)

ありがとうございました。

縮緬のやうに川面は波の立ち音もせず

潮の遡りくる

ジンジャーの甘きかをりのただよへば

遠き日のことよみがへりくる

岡村芳子

細田光代

午後の日のてらてら光る窓辺には風に

搖らるる曼殊沙華もゆ

携帶を初めて手にする記念の日

みなさんも「うがい・手洗い・マスクの着用」等をして、インフルエンザを予防しましょう!(ま)

編集後記

インフルエンザが流行する時期となりました。私は取材で外に出ることが多いので、人一倍気を付けなければ、と身の引き締まる思いです。

みなさんも「うがい・手洗い・マスクの着用」等をして、インフルエンザを予防しましょう!(ま)

色はピンクに明るくなれる

土屋君子

杉山安紀子

岡村芳子

松崎文芸

一短歌一